

図書館だより 6月



R5・6・13

2023年度課題図書

今年度の読書感想文の課題図書を紹介します。3冊すべて学校図書館で借りられます。興味のある人はぜひ読んでみてください(^^)



『スクラッチ』
歌代朔 作 あかね書房

コロナ禍にふりまわされながらも自分と向き合い、奮闘する中学生たちを描いた青春物語。

『アップステージ シャイなわたしが舞台上に立つまで』
ダイアナ・ハーモン・アシャー作 武富博子訳 評論社

シャイで自分に自信がない。でも実は歌が上手い。そんなシーラが学校のミュージカルでカルテッドの1人に選ばれて…。

『人がつくった川・荒川』
長谷川敦 著 旬報社

荒川という川を知っていますか？首都圏を流れる大きな川・荒川の歴史とこれからを学んでみよう。

図書館からのお知らせ



夏休みの貸出は7月6日(木)からです！

夏休みの貸出も1人2冊までです。長期休み、本を読んでみませんか？

※返却日が過ぎてしまっている本を持っている人は、夏休み前に返却をお願いします。

本は水に弱いよ！
気を付けてね。



今月のおすすめ本

6月は環境月間です。いま起きている環境問題について考えてみませんか。



『見て、知る、サステナブル はじめての脱炭素』 519
すなだゆか 作・絵 森川潤 協力 小峰書店

「脱炭素」とは、「二酸化炭素を出さないこと」をいいます。「脱炭素社会」にはなにが必要でしょうか？自分たちにはなにができるのか？これからについて考えてみませんか。イラストや図でとてもわかりやすい、学べる1冊です。

『サステナブル・ビーチ』 913
小手鞠るい 作 カシワイ 絵 さ・え・ら書房

もやもや気分^{ななみ}で夏休みがはじまった七海はお母さんとハワイへ行くことに。そこで出会った少女ピカケが描いた絵を見て、いま海で起こっていることを知る。日本に帰った七海は、地球を守るためのアクションを起こすために海について調べはじめる。